

兵庫県立ひょうごこころの医療センター

精神科

指導担当医（役職）

青山 慎介（副院長）

実習概要

実習コース

4週間コース

概要

精神科の主治医団の一員として診療に参加します。数人の患者を受け持ち、毎日、医療面接を行います。担当患者について全体カンファレンスで口頭プレゼンテーションを行い、教員とディスカッションをします。外来、精神科救急、精神鑑定の見学もできます。臨床実習1よりアドバンスな内容で、現在の精神科診療を学びます。具体的な実習内容については、初日に個人の希望をお聞きし個別に設定します。

実習スケジュール

1. 主治医団としての実習：

毎朝、担当症例を診察し、病状を把握する。①指導医と毎日回診（※時間を毎日確認すること）する。検査、治療、ICにも同行する。主治医団担当の患者さんを分担して複数担当する。②全体カンファレンスでは担当患者のショート・プレゼン。

2. 全体カンファレンス（月曜9時40分、火曜～金曜9時10分）：

各病棟の新入院患者、行動制限患者のカンファレンス

3. 多職種カンファレンス（第3週目水曜15時15分から）：

アルコール依存症患者の定期カンファレンス

4. 精神科救急見学：（第1週目）

5. 外来見学（初診および再診外来）：

（第1、2週目成人外来、第3週目依存症外来、第4週目児童思春期外来）

6. 精神鑑定見学（簡易鑑定、随時）

7. 訪問看護同行（随時）

8. レクチャー（第1週目、第2週目12時30分ごろ）：研修医と6年生対象のレクチャー

学生へのメッセージ

精神疾患は、2013年から「がん」「脳卒中」「心筋梗塞」「糖尿病」の4大疾病に新たに加えられ、5大疾病の一つとなりました。厚生労働省が実施した2008年の患者調査によると、精神疾患の患者数は約323万人になります。4大疾病で最も患者数が多い糖尿病（約237万人）を大きく上回り、がん（約152万人）の2倍に上ります。身体疾患に精神疾患を併存していることは、珍しいことではなくなっています。

当院は、兵庫県唯一の公立単科の精神病院であり、児童思春期センター、精神科救急センター、認知症疾患センター、依存症医療センターがあり、様々な症例が経験できます。

精神科を目指す方、興味のある方、進路相談にもなります。お待ちしております。